



















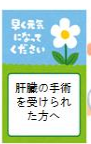

「肝切除術パス」

* 患者さんには、クリニカルパスに基づいて医療を行います

病棟 号室

氏名: 様

説明年月日 年 月 日

イベント	月 日	月 日 手術日	月 日	月 日	月 日~ 月 日	月 日~ 月 日	月 日~ 月 日	月 日	
	入院: 手術前日	手術前	手術後: ICU入室	術後1日目: ICU ⇒ 病棟	術後2日目	術後3~4日目	術後5~7日目	術後8~13日目	術後14日目: 退院
目標	・準備が整い手術が受けられる		・手術後、順調に経過する ・お薬を使用し、痛みが和らぐことができる		・食事摂取ができる ・発熱がなく、感染がない ・体重が安定する ・検査データが安定する				
検査			・採血 	・採血、レントゲン検査  	・採血	【3日目】 採血・レントゲン検査	【5・7日目】 採血・レントゲン検査		
薬剤内服	【薬剤師】 持参薬の確認 		・点滴で水分の補液をします ・抗生剤、胃薬も点滴で行います	・内服薬を再開します				【10日目】 ・点滴が終了します	
処置	・呼吸の訓練をします 	・看護師と一緒に、手術室へ行きます。手術室へ行く前に声を掛けますのでトイレをすませてください	・酸素マスク・酸素モニター・心電図モニター ・血圧計・弾性ストッキング・フットポンプ ・おなかに管(ドレーン)が複数入っています	・酸素マスクを外します(または酸素量を調整) ・酸素モニター、心電図モニター、血圧計を外します ・ドレーンはそのままだまっています	・毎日、呼吸の訓練をします ・歩行ができれば、フットポンプを外します 	・ドレーンは、排液の状態でいつ頃抜けるか医師より説明があります			
経過活動			・手術後はベッド上安静です 	・医師の回診後「ベッドアップ」制限がなくなります ・午前、ICUから病棟へ移動します(車椅子または、ストレッチャーでの移動) ・午後、体調に合わせて歩行します(初めて歩く時は看護師と一緒に歩きます)  	・毎朝、体重を測ります 	・リハビリのため、積極的に歩行しましょう   			
食事	・21時以降、禁食(飲水は可)	・飲水可能な時間は、麻酔科医より指示があります	水分: 医師の許可後、摂取できます 食事: 食べられません	水分: 医師の許可後、摂取できます 食事: 食べられません	【3日目~】 ・食事が始まります 				
清潔	・入浴、シャワー浴可	・入浴はできません	・入浴はできません	・病棟に移動する前に体を拭きます 	・体調にあわせて体を拭き、洗髪します 	【8日目~】 ・医師の許可後、シャワー浴可			
排泄		・手術室へ行く前に声を掛けますのでトイレをすませてください	・尿の管が入っています		・尿の管を抜きます。その後は、退院までご自身で尿量を測ります(看護師が説明します)	* 退院までに * 【看護師】「退院後の生活について」説明します 【主治医】術後の経過や注意事項を説明します * 退院時に外来予約票をお渡します			
説明	【看護師】 ・患者識別バンドを装着 ・入院時オリエンテーション ・手術前オリエンテーション 		【ICUについて】 ・ICUは1つの大きな部屋で、カーテンで仕切るのみとなっています	【痛み止め・痛みの観察について】 ・痛み止めの点滴が持続で入っています ・痛みが強い時は追加で強い痛み止めも使えます。ナースコールでお知らせください ・痛みの程度を検温時に確認しますのでお答えください 	肝臓の手術を受けられた方へ  				

* 患者さんの状態により、スケジュールが多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします。